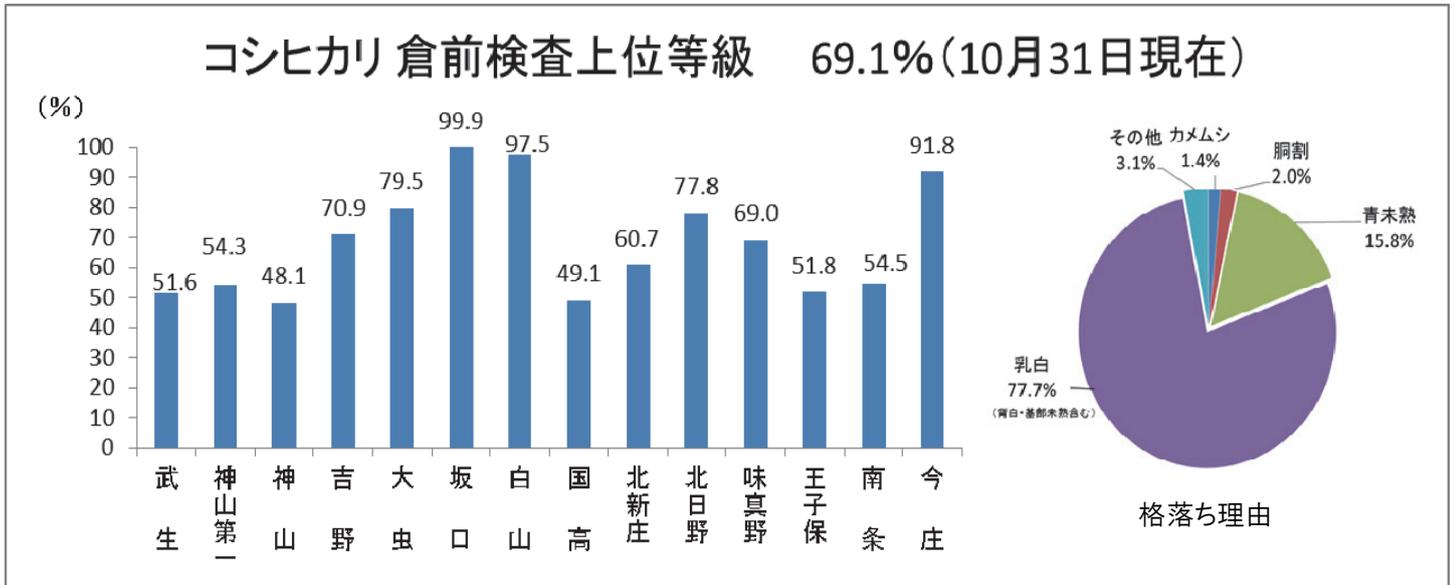


平成 30 年産米の作柄概況および ～2019 年産米に向けて～

平成 30 年産米においては、福井県の作況指数は 101 の平年並と発表されましたが、本年度の天候は、田植え期以降高温多照で推移し、特に 6 月中旬以降から 8 月上旬にかけて記録的な猛暑となり、9 月に入ると台風 21 号や前線の影響で、長雨、日照不足となりました。特にコシヒカリへの影響が大きく、網下米の増加による減収や、基部未熟、乳白による品質低下が多く見られました。



高温登熟による白未熟粒の発生条件

項目	乳白粒	背白	基部未熟
写真			
生育ステージ	登熟初め～中期 (出穂後2～3週間程度)	登熟中～後期	
気象条件	高温・低日照 (特に最低気温が高い場合)		高温・低日照 (特に最低気温が高い場合)
施肥条件	多糞数条件⇒糞間の養分競合		低窒素条件

平成30年産米 生育調査圃場 脱穀調査平均データ

品種名	調査点数 (点)	粗玄米重 (kg/10a)	精玄米量 (kg/10a)	糞下量 (g/10a)	糞下率 (%)	食味値
ハナエチゼン	3	601	556	45	7.5	71
コシヒカリ	9	530	455	75	14.2	83
あきさかり	3	560	502	58	10.4	85
日本晴	14	590	554	36	6.1	71

次年度の作付けに向けて

本年より、行政による生産目標数量の配分がなくなり、需要に応じた米の生産を求められる中、当JAでは主食用米のフル生産を図り、米の販路拡大と「売れる米づくり・求められる米づくり」に取り組んできました。現在、集荷数量が実需者からの要望数量に満たない状況が続いており、特に要望の多い「日本晴」については一大産地を目指すとともに実需者と複数年契約を結ぶことで生産者の所得向上を基本に進めてまいります。

本日、生産者の皆様に右の「2019年産水稻の意向調査」を配布させていただきました。今後の営農指導事業ならびに米の販路促進に役立てていきたいと思っておりますので、ご提出いただきますようお願いいたします。

2019年産水稻の作付意向調査

別紙の2019年産米インセンティブ購入制度を参考に、あなたの来年の作型品種別の作付意向についてご記入願います。

※印は必ずご記入ください

氏名	※			
住所	※			
※ 次年度作付を希望する作型品種の面積	慣行栽培 ハナエチゼン		慣行栽培 コシヒカリ	
	町	反 (出荷予定数量 俵)	町	反 (出荷予定数量 俵)
	特別栽培認証③コシヒカリ		特別栽培認証④コシヒカリ	
	町	反 (出荷予定数量 俵)	町	反 (出荷予定数量 俵)
	日本晴		二毛作 日本晴	
	町	反 (出荷予定数量 俵)	町	反 (出荷予定数量 俵)
その他品種 ()		その他品種 ()		
町	反 (出荷予定数量 俵)	町	反 (出荷予定数量 俵)	
お問い合わせ・ご意見等				
ありがとうございました				

※3年間の契約期間が終了したため、2019年産から省農業あきさかりについてはインセンティブ購入制度から除外させていただきます。

各集落農家組合長へ 12月5日(水)までに提出をお願いします。

FAXの場合：0778-21-5063

越前たけふ農業協同組合 営農販売課
〒915-0811 越前市本多二丁目10-22
☎ 0778-22-2222

□ 個人情報の取扱について □

皆様からご提供いただいた個人情報は当JAが行う実需者との播種前契約及び2019年度の営農指導の参考とさせていただきます。取扱に関しては適切かつ厳重な管理を行い、外部への流出防止・個人情報の保護に努めます。

買入価格メリット

慣行栽培 作付品種別【販売代金－肥料代】の比較

参考：平成30年産販売価格(内金)

単収：ハナ8.5俵、コシ8.0俵、日本晴9.0俵

■ハナ販売代金 ■コシ販売代金 ■日本晴販売代金 ■肥料代

円/10a

